



# 図書だより

八幡市立南山小学校 図書室 令和7年12月号



12月

11月の読書月間では、みんなたくさんの本を読み楽しんでた様子があがりました。読むって楽しいし、心がゆったりしますね。これからもいろんな本にチャレンジしながら読んでいってください。

そして、もうすぐ楽しい冬休み♪今年もお気に入りの本に出会えたか振り返ってみてください。心にひびいた本に出会えると、最高に満足できますよね。まだ出会えていないという人は、この機会にぜひ図書室に相談に来てください。今のあなたにぴったりの本をいっしょに探してみましよう。

## としよしつ よてい 図書室の予定



### ふゆやす か だ ぜんいん 冬休みの貸し出し(全員)

- ☆ 返却日 12月11日(木) この日までに全員、本を返してください。
- ☆ 貸し出し日 12月15日(月)～18日(木) クラスごとに借りに来ます。
- ☆ 貸し出し冊数 一人2～4冊まで 1冊は必ず読み物を借ります。
- ☆ 本の予約 一人1冊のみ
- ☆ 冬休みに借りた本の返却日 1月8日(木)までに返してください。

クラスごとに返しに来ます。始業式の持ち物に忘れず用意しておきましょう。

いつもの貸し出しは、1月9日(金)からです。

### こんげつ 今月のおすすめは…

「うろおぼえ一家のおかいもの」  
てぐち 出口かずみ/作 さく りろんしゃ 理論社

「うろおぼえ」とは、わすれてはいないけれど、はっきりとはおぼえていない、わかっていないことです。家族みんなが「うろおぼえ」のあひる一家が、おかいもの出かれます。でも何から何までうろおぼえ、さてさてどうなることでしょう。



「はじめまして相対性理論」 シェダード・カイド=サラーフ・フェロン

エドゥアール・アルタリーバ/作 はしもとこうじ/監訳 さいとうのりこ/訳

はしもとこうじさんからの問題です。

- ① 短いなど感じたり、長いなど感じたりするものは？
- ② 小さなものでも大きなものでも、何でも入るものは？

答えは本を読むとわかります。まずは絵をながめて楽しんでみてください。アインシュタインがつくった「相対性理論」のひみつを感じてみましょう。

「コトノハ町はきょうもヘンテコ」 昼田弥子/作 光村図書

レンちゃんが住む町は、ちょっとヘンテコ。なんと「ことわざ」や「慣用句」がことばどおりになっちゃうの! 「ひざが笑う」のは、足がつかれて力が入らず、ひざががくがくしてくるということなのに…ほんとにひざが笑ってる!!!



### としよしつ か ほん やくそく 図書室で借りた本の約束

1. 食べ物を食べながら、読まないようにします。
2. 小さな弟や妹、ペットなどに破られたり、かまれたりしないよう、手や口の届かない場所に置きましょう。
3. 出かける時は、図書室の本は家に置いて出かけましょう。(出かけた先に忘れてしまうと、大変なことになります。)
4. ページが破れたりした時は、それ以上ひどくならないようにそのまま大事に読んで、三学期に図書室に持って来てください。

しゅうり にしぐせんせい 修理は、西口先生がします。